

団体名: 豊橋商工会議所

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考										
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価													
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果			満足度	補足	目標①	目標②						
巡回・窓口相談指導事業	小規模事業者の金融・経理・税務及び雇用対策等に関する経営諸問題について相談を受け、会議所をはじめ、国、県、市の各種制度の積極的な利用を促すことと、経営改善の一助となることを目的に実施。	1.巡回・窓口指導延件数1,540件 2.巡回・窓口美企業数1,010件 3.課題解決提案件数139件 4.経営革新承認件数5件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 98.7 %)	1560	実績数値	1540	指標	課題解決提案件数 (達成度 106.9 %)	130	実績数値	139	得られた効果	経営指導員による巡回・窓口相談指導の結果、小規模事業者へ、商工会議所・国・県・市の金融・雇用・補助金等を中心とした各種施策普及を図ることで、経営支援を行うことができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果	満足度 B 必要性 A	補足	目標① 下げる 実施方法① 現行どおり	目標② 下げる 実施方法② 現行どおり	次年度も引き続き小規模事業者の経営課題解決のため、巡回・窓口相談指導等の対応を行う。必要に応じて、専門家派遣等を実施する。
記帳継続指導	管内個人小規模事業者の自主記帳の促進を図ることを目的として、日常の記帳から決算・税務申告に至るまで記帳実務の習得に向けて取り組んでいる。また、決算時には税理士による記帳専門指導を行い、適正な決算書作成に向けて指導する。	指導対象事業所数 15件	小規模事業者	指標	指導対象事業所数 (達成度 150.0 %)	10	実績数値	15	指標	(達成度 %)		実績数値		得られた効果	創業5年未満の事業者を中心に正しい帳簿作成や確定申告の仕方等について指導を行ったことで、安定経営に繋がった。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 B 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	引き続き、創業者や白色申告者等に対し、青色申告の推進及び正しい帳簿の作成、確定申告について指導をしていく。
講習会等	目まぐるしく変化する経済情勢に対応した情報提供を通じて、小規模事業者の経営革新と人材育成をサポートする。また、複核化する経営環境に対して小規模事業者が健全かつ高度な経営が行えるよう、専門的な立場からの意見、アドバイス、指導が容易に得られる場を提供する。	小規模事業者向けの講習講演会を年間32回実施 参加者総数 1,182人(内小規模事業者参加人数195人) 毎月10日(原則)、延べ72回の無料相談会を当所で開催 相談者数 72名	小規模、中小事業所の経営者・幹部、社員	指標	集团参加人数 (達成度 131.3 %)	900	実績数値	1182	指標	個別相談者数 (達成度 110.8 %)	65	実績数値	72	得られた効果	参加者、特に従業員に対する計画的な教育機会を提供することによりスキル向上に寄与した。 個別相談において事業者の利用普及とその効果が経営改善へ反映されるようになってきている。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 下げる 実施方法① 現行どおり	目標② 上げる 実施方法② 現行どおり	引き続き計画的なカリキュラムを企画し、安定したスキル向上をサポートしていきたい。小規模事業者が参加しやすいプログラムを検討したい。 広報活動を改善し、事業者への浸透と利用促進を図る。
青年部	若手経営者、後継者育成のための組織。会員相互の啓発と企業の持続的発展、商工会議所の事業活動の活性化及び地域産業・経済の発展のため、提言、意見具申を含めて各種事業を行う。	第23回次の祭典委員会、地域challenge委員会、ええじゃない委員会、政策提言委員会、会員交流委員会、総務広報委員会を設置し各種事業を実施した。 開催回数 142回	小規模事業者及び中小企業者	指標	総会・役員会・正副会長会議・委員会の開催 (達成度 134.0 %)	106	実績数値	142	指標	(達成度 %)		実績数値		得られた効果	単会内の事業や渉外事業を積極的に実施し異業種のネットワークの繋がりが強まったことで会員企業の経営発展に寄与することが出来た。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 B 必要性 A	補足	目標① 上げる 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	単会内、渉外事業を積極的に実施することによって地域の活性化に繋げていく。
女性会	主に小規模事業者・中小企業である女性経営者及び共同経営者のスキルアップを図ることにより、経営力向上に繋がる可能性があり、事業活性化を図ることを目的に実施。	1.役員会12回 2.総会1回・臨時総会1回 3.月例会3回、創立30周年記念行事(式典・講演会・祝賀会)1回、30周年記念事業講演会1回、その他(県女連総会・関係諸団体諸会合及び各種行事等)	主に小規模事業者・中小企業者の女性経営者または共同経営者。	指標	役員会・総会・月例会等開催 (達成度 111.8 %)	17	実績数値	19	指標	(達成度 %)		実績数値		得られた効果	女性会の各種事業等を契機として、女性経営者または共同経営者としての資質向上に繋がり、それぞれの事業面において活かしていくノウハウを得られたことで、事業活性化に繋がっていくことができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 B 必要性 B	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	今後も現行どおりの目標が達成できるように、女性会の各種事業等を推進していく。
調査・広報事業	市内の景気動向や地域の商工業者の景況を把握・分析し、各種媒体等での公表や経営指導時の活用などを通じ、小規模事業者の経営活動に資するため、市内の(会員)事業所や各種業界団体を対象とした各種調査を実施する。 小規模事業者(商業サービス業)の新商品や新サービスのテストマーケティングを実施する。 小規模事業者(製造業)の技術課題と大学の技術テーマのマッチングを実施する。	・豊橋市景気動向調査(4回:回収率50%) ・中小企業景況調査(4回:回収率69%) ・商工会議所LOBO調査(12回) ・テストマーケティング(1回) ・「技術課題」、「新商品開発」ニーズ調査(製造業向け)未実施	中小企業小規模事業者	指標	景気動向調査調査票回収率 (達成度 100.0 %)	50%	実績数値	50%	指標	景況調査調査票回収率 (達成度 98.6 %)	70%	実績数値	69%	得られた効果	地域中小企業の景況感を全業種に亘って網羅的に調査し、前年同期から比べて景気がどのように変化しているのか、末期の見通しなど、率直な意見を徴取した。調査を通して中小企業が抱える課題や業界の風向きなどを把握することができ、地域経済が抱える課題解決に寄与した。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果	満足度 B 必要性 B	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	データの信頼性、網羅性の向上を目標に高い回収率を得るため、対象事業所の見直しや回答フォローなどを行う。
財務分析・企業ドック	事業所にとって人間の「健康診断」にあたる「財務診断」企業ドックを行う。具体的には、3期分の決算書から財務分析を行い事業所の収益性、安全性、効率性、成長性などを分析し、小規模事業者の現状把握を行うと共にSWOT分析による労務面、マーケティング面などの課題の抽出を行い、課題解決に向けた経営計画書の作成支援を行う。	財務分析・企業ドックの相談数 のカウンターの基準としては具体的な課題解決を図るための計画策定における経営分析等を行った相談者数である。(54件)	小規模事業者をはじめとする事業者	指標	企業ドック・財務分析の件数 (達成度 49.1 %)	110	実績数値	54	指標	(達成度 %)		実績数値		得られた効果	環境・経営分析による課題抽出や計画策定のほか、労務や販促に係る相談など既に明確になっている課題を解決するケースもある。いずれにしても伴走型支援により課題解決を図る形は、商工会議所利活用やリポート率を高め、中・長期的な関係を築く結果を得られている。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果	満足度 B 必要性 B	補足	目標① 廃止 実施方法① 廃止	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	「得られた効果」でも挙げたように、環境・経営分析による課題抽出や計画策定のほか、既に明確になっている課題を解決するケースもあるため、次年度以降は、「課題解決提案」の箇所にて、企業ドック・財務分析も含めることとする。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成30年度実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 豊橋商工会議所

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価												備考						
				目標①			目標②			得られた効果			ABCD評価				今後の展開・改善点等					
				指標	実績数値	目標数値	指標	実績数値	目標数値	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足		目標①	目標②				
事業計画策定支援	企業のライフステージに応じたセミナーの実施、支援を実施。事業者との相談や面談の中で、小規模事業者とともに事業計画策定を実施する。 経営革新・経営改善支援 企業成長・経営安定支援 創業・起業支援 事業承継・M&A支援	計画策定支援においては、小規模事業者・中小企業向けの補助金制度が数多く公募されるなか、主に申請書作成に係る経営計画策定の支援を行い、目標数値を大幅に上回る結果となった。 支援事業所数 95件	市内 小規模事業者	指標 事業計画策定支援 (達成度 271.4 %)	指標 (達成度 %)	35	実績数値	95	目標数値	実績数値	目標数値	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 B 必要性 B	満足度 B	補足	目標① 上げる	目標② 実施方法① 実施方法② 現行どおり	補助金申請をはじめ経営計画作成ニーズは高まっているため継続して行う。	○	
事業計画実施支援	事業計画の策定を支援した事業者に対し伴走型フォローアップという位置づけで行い、事業計画や行動計画の実行、経営指導員による二人三脚で支援を実施する。	計画策定支援後、事業者に対して、適宜連絡をとり、計画の進捗等について確認するとともに、プレスリリースや専門家派遣など具体的な実行支援も行った。 支援回数 190回	事業計画策定支援した事業者	指標 事業計画策定事業者へのフォローアップ回数 (達成度 135.7 %)	指標 (達成度 %)	140	実績数値	190	目標数値	実績数値	目標数値	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 B 必要性 B	満足度 B	補足	目標① 上げる	目標② 実施方法① 実施方法② 現行どおり	計画策定と合わせてフォローアップを行うことは、計画の進捗確認や見直しにつながり、重要であるため、継続して行う。	○	
情報交換・商談会	新たな取引先や販路・協力先の新大・共同開発などに繋げるビジネスマッチングの場を創出することにより、事業所の活性化と地域の振興を図る。	地域の商談会>平成30年11月17日、ロワジールホテル豊橋にて開催。参加申込み事業所数 190。 <よはしbizネット>未実施	小規模事業者	指標 地域の紳商協会参加申込み事業所数 (達成度 111.8 %)	指標 よはしbizネット参加企業数 (達成度 0.0 %)	170	実績数値	190	目標数値	30	実績数値	0	総合評価	B	自己評価 A 目標達成度 C	調査結果 B 必要性 B	満足度 B	補足	目標① 下げる	目標② 現行どおり 実施方法① 実施方法② 現行どおり	参加者のより広域化と深堀をはかり商談機会の増大で効果の高い事業とする。	○
プレスリリース発信支援・販促支援事業	企業の販売促進力の強化を図るため、メディアへの露出を戦略的に取り記事掲載される確率を向上させ、世間に自社商品・サービスの認知度を高めることで、販路開拓を図る。 チラシ・DM等販促物作成支援 HP作成等IT関連支援	12社のプレスリリースを支援	市内小規模事業者等	指標 プレスリリース利用企業数 (達成度 33.3 %)	指標 (達成度 %)	36	実績数値	12	目標数値	実績数値	目標数値	総合評価	B	自己評価 B 目標達成度 D	調査結果 B 必要性 A	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法② 現行どおり	プレスリリース先が県内に限定されており、全国を商圏と考えている事業者に現状使いづらいため、プレスリリース先の開拓を検討する。	○	
雇用促進事業	<学生就職情報センター>大学生等の新卒予定者と地元優良企業の出会いの場をつくる。 <無料職業紹介所>新卒学生以外の雇用マッチングを行う。 <ビジネスパーク>中学生、高校生に地元企業を知ってもらうことにより、地元で就職する意欲を高める。	<学生就職情報センター>合同企業説明会等の開催(5/18、6/20、8/2、10/5、12/26、2/14、2/15、3/11、3/14に実施)参加企業数713社、東三河学生就職NAVIの運営。掲載企業数124社。 <無料職業紹介所>求人・求職受付を行いマッチした案件と確認された場合にあっせんを行う。 <ビジネスパーク>開催回数 2回	人材確保したい小規模事業者をはじめとする会員企業	指標 合同企業説明会参加企業数 (達成度 118.8 %)	指標 ビジネスパーク開催回数 (達成度 100.0 %)	600	実績数値	713	目標数値	2	実績数値	2	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 B 必要性 A	満足度 B	補足	目標① 上げる	目標② 現行どおり 実施方法① 実施方法② 現行どおり	説明会は例年より実施回数を増やしたことや、企業の手不足感の高まりをふまえ、目標数をやや上げて実施する。	○
婚活支援事業	市内に事業所をおく小規模事業者をはじめとする事業主・後継者・従業員を対象に、結婚を希望する独身男女の出会いをサポートすることで後継者不足の解消に努めるとともに、地域の企業との連携、地域資源の活用等を通して地域活性化を図る。	パーティー形式、イベント形式による婚活支援事業を4回開催した。	小規模事業者	指標 開催回数 (達成度 100.0 %)	指標 (達成度 %)	4	実績数値	4	目標数値	実績数値	目標数値	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 B 必要性 B	満足度 B	補足	目標① 下げる	目標② 実施方法① 実施方法② 現行どおり	年齢層の検討と地域活性化に寄与する企画の検討が必要	○	
炎の祭典事業	炎の祭典の開催を通して、全国に向けた情報発信による当地域の知名度向上を図るとともに、旅行社、バス会社等を通じてツアー商品を造成していただき観光客の誘致増強に取り組むことをもって地域経済活性化を図る。	旅行社、バス会社等のツアー観光客数 1,407人	一般市民、市外観光客	指標 ツアー観光客数 (達成度 93.8 %)	指標 (達成度 %)	1500	実績数値	1407	目標数値	実績数値	目標数値	総合評価	B	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 B 必要性 A	満足度 B	補足	目標① 下げる	目標② 実施方法① 実施方法② 変更する	市補助金の減額、会場使用の制約により、開催内容を根本的に見直す必要がある。前向きにとらえ顧客満足度の向上により効果的な展開を図っていきたい。	○	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成30年度実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 豊橋商工会議所

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考					
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価				今後の展開・改善点等			
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果		満足度	補足	目標①	目標②	
ものづくり博覧会事業	昭和59年より、名称変更をしながら、隔年にて地元のものづくり技術の強さや魅力を「発信」し、次世代の若者たちにも「ものづくりの楽しさ」を知ってもらうことを目的に開催している。	出展者数93、来場者21,000人と多くの参加により開催することができた。	東三河地域のものづくり企業(小規模事業者を含む)(申込制)	指標	申込・出展企業・団体数 (達成度 103.3 %)	指標	(達成度 %)	得られた効果	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	隔年開催のため、次年度は、準備・企画を進めるとともに、出展企業にとって、継続的にものづくり人材の確保・育成を図ることができる事業を展開する。	○
地域振興祭事業	「ええじゃないか豊橋」を中心とした演出をし、特色あるまつりとして多くの来場者を動員することにより商店街をはじめとした中心市街地の活性化を図る。	ええじゃないか豊橋パレカ参加人数 553人	中小・小規模事業者	指標	ええじゃないか豊橋パレカ参加人数 (達成度 110.6 %)	指標	(達成度 %)	年を追うごとに着実に参加企業数が増えてきており、参加者の意識が高くなってきているのを強く感じる。前向きに本事業を活用して自社PRに各自工夫を凝らしていただけるようになってきている。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	これまで以上に主催者である豊橋市との連携を密にし、産業界のまつり後として豊橋まつりを盛り上げていきたい。事業所の参画を促し、業所PRに寄与できる企画を推進していきたい。	
商店街・街づくり事業	地域商店街は、単独で活動する事が難しく商店街が複数連携する事業、地域の大型商業施設との情報交換及び連携事業により商店街振興を図る。中心市街地商店街の商業機能衰退を中心市街地活性化協議会及びまちづくり会社へ事業支援を行うことで民間活力による事業の推進を図る。	①イルミネーションフェスティバル・商業団体街路灯等電灯料補助(22団体) ②豊橋商業活動懇話会の開催(10回) ③豊橋市中心市街地活性化協議会へ参画(1回) ④空き店舗対策事業などの活性化事業へ参画(5件)	商店街、小規模事業者、中心市街地に立地する事業所	指標	参画商店街数 (達成度 91.7 %)	指標	空き店舗活用事業実施店舗数 (達成度 250.0 %)	商店街にある空き店舗を新たな焦点とすることにより中心市街地の活性化に寄与する事が出来た。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	空き店舗対策事業の需要が増えたので目標を引き上げる。	
地域産業活性化事業	豊橋・豊川・蒲郡商工会議所および東三河地区の商工会、県サイエンス・クリエイティブ、豊橋技術科学大学等と組織し、地域内外の支援、連携機関との連携・協働事業の実施等により、管内のものづくり企業の育成強化を図り、新産業・新事業創出に繋がる支援活動を展開する。	産業創出やマッチングを促すための豊橋技術科学大学の研究室紹介事業やものづくり人材の育成のためのMOT講座と見学会等を開催した。また浜松、飯田地区との広域連携により、IHへの展示商談会も共同開催した。セミナー・交流会・マッチング 4回	東三河の商工会議所管内のものづくり企業	指標	セミナー、交流会、マッチング等の回数 (達成度 100.0 %)	指標	(達成度 %)	今年度より顕彰制度「東三河のものづくり大賞」を創設した。当地区のものづくり企業を顕彰することで、受賞企業の競争力強化と、地域産業・業界の振興を図ることを目的としている。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	新産業や新事業創出の地域としての玉だしやものづくり人材確保に向けた取り組みを強化し、企業力と地域産業力の向上、発展につなげる。	
エコカー事業	次世代を担う子供たちを対象に環境にやさしい技術、取り組みを「ものづくり」を通じて学ぶ機会を提供することにより、将来に向けた人材育成に加え地球環境活動の一助となることを目的として事業を展開する。	1. 第16回高等学校エコカーレース総合大会(6月24日) 2. ものづくり教室の実施(6月16日) 委員会・ワーキング開催 3回	将来ものづくりをめざす高校生、小中学生	指標	委員会・ワーキング開催回数 (達成度 100.0 %)	指標	(達成度 %)	次世代のものづくり人材の育成が図られるものづくり分野における環境技術の向上を図ることができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	当事業を通じて次世代のものづくり人材育成を図っていく。	
BCP事業	災害(大地震、水害など)に遭遇した際の緊急時における対策について、事業の早期復旧・継続のための準備や計画を中心に検討しておくことが大切であり、NPO団体等と連携しBCPに関するセミナー及び防災フェア等を通して普及をしていく。	1.BCPセミナー1回 2.第14回防災フェア1回 3.市・地元大学・NPO団体と連携して、BCP普及等に関する検討3回	小規模事業者・中小企業	指標	セミナーおよび防災フェアの開催 (達成度 100.0 %)	指標	(達成度 %)	BCPセミナー開催により、非常時の食事実践(実習)を通じて、災害力の向上を図ることができた。防災フェアにおいては、NPO団体・市との連携により、防災セミナー・講演会を開催しBCPの普及を行うことができた。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	BCP普及等を図るため、市・地元大学・NPO団体・関連団体等と連携しながら、BCPセミナー及び防災フェアを実施する。	
人材育成事業	事業主・従業員のスキルアップのため、日本商工会議所、東京商工会議所主催の検定試験の実施(内、簿記検定試験受験者数1,627人)	簿記検定実受験者数	小規模、中小事業所の従業員、幹部社員、経営者	指標	簿記検定実受験者数 (達成度 90.4 %)	指標	(達成度 %)	検定試験を施行することで、小規模事業者の経営者や従業員のスキルアップ、レベルアップに寄与できた。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	引き続き人材育成を図るべく継続実施する	
福利厚生事業	小規模事業者は、福利厚生や不測の事態が起こったときの備えが不十分で、不安定な経営を余儀なくされている場合が多い。そこで、共済・保険への加入促進を図るとともに労働安全衛生規程により義務付けられている定期健康診断を実施することにより、経営の安定と事業主をはじめ、そこで働く従業員が、安心して働ける職場を図る。	生命共済、特定退職金共済制度、PL保険、業務災害補償等、各種共済・保険の加入促進と定期健康診断事業を実施し、そこで、共済・保険への加入促進を図るとともに労働安全衛生規程により義務付けられている定期健康診断を実施することにより、経営の安定と事業主をはじめ、そこで働く従業員が、安心して働ける職場を図る。	小規模事業者・中小企業	指標	共済・保険加入事業所数 (達成度 110.5 %)	指標	定期健康診断受診者数 (達成度 110.5 %)	小規模事業者の福利厚生を充実させ、事業者及び従業員の健康状態を把握することにより生活習慣病の予防と安定的な事業活動の維持を図るための一助となった。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	来年度も引き続き共済・保険制度の加入促進、並びに健康診断を実施し小規模事業者における福利厚生の充実を図る。	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成30年度実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 豊橋商工会議所

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考					
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価				今後の展開・改善点等			
				指標	新規委託件 (達成度 136.7%)		指標	(達成度 %)		雇用保険の加入・喪失手続きや保険料申告事務を代行することにより事業主の事務負担を軽減でき、雇用・労務をはじめとした労働保険についての各種相談にも対応できた。		総合評価	A		事実評価	自己評価	満足度	補足	目標①
労働保険事業	労働保険(労災・雇用保険)の加入手続きをはじめとした各種事務処理は、中小企業の事業主に負担になることが少ない。そのため事業主に代わって各種届出等労働保険の事務を代行し、事務負担の軽減を図るとともに労働保険適用の加入促進を行う。	労働保険事務新規委託件数41件(保険関係ごとの合計)	常時使用する労働者数300人以下(金融業・保険業・不動産業・小売業は50人以下、卸売業・サービス業は100人以下)	指標	30 実績数値 41		指標			総合評価				A		事実評価	自己評価	満足度	補足
産業団体等指導事業	豊橋市を中心に、主として東三河の市並びに町に所在する事業所を以って組織し、会員の資質向上のための勉強会並びに経済的諸条件の向上を図ると共に、産業の振興に寄与する。	豊橋鉄工会で以下事業を行った。 ①野球大会(1回) ②総会(1回) ③講演会(1回) ④ボウリング大会(1回) ⑤先進企業見学会(1回) ⑥優良従業員表彰式(1回) ⑦役員、会員懇談会(3回)	市内の中小企業者、小規模事業者	指標	10 実績数値 9		指標			総合評価		B	事実評価	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	基本的には、現行通り各団体のニーズを把握しながら、実施していく。加えて当地域、業界の発展につながるような活動等も支援する。
若手後継者育成事業	青年部は異業種の交流会として様々な事業実施を通じ、会員同士の繋がりや強め、地域の発展に対して高い意欲を持ち新規事業等を企画し実施している。経営者の資質向上を目的とする事業は会員間の成長を促すことに加えて、地域の活性化や発展に寄与することが期待できる。	①政策提言の概念や手法を学ぶセミナー ②地域経済活性化のための公開シンポジウム ①②参加者数 309人 アンケート満足度 83.4%	小規模事業者及び中小企業	指標	参加人数 (達成度 309.0%)		指標	参加者満足度 (達成度 104.3%)		総合評価		A	事実評価	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	地域の活性化、企業の経営発展に資する事業を展開していく。
				目標数値	100	実績数値	309	目標数値	80	実績数値	83.4%			目標達成度	必要性		実施方法①	実施方法②	
														A	B		現行どおり	現行どおり	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付けています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。